

**カーボンオフセットを活用した店舗や商品の紹介と消費者の認知度調査を
CO2 排出量ゼロ店舗の「さいたまコープ コープ大宮中川店」で、3月20日に実施します**

関東信越の8生協が加盟するコープネット事業連合（本部：埼玉県さいたま市 理事長：赤松 光）では、カーボンオフセットを活用して、CO2 排出量をゼロにした店舗や商品をつかりやすく紹介するとともに、カーボンオフセットに対する認知度を来店者にアンケート調査する活動を、2010年3月20日（土）に、CO2 排出量ゼロ店舗である「さいたまコープ コープ大宮中川店」（所在地：埼玉県さいたま市）で実施いたします。

当事業連合は、温室効果ガスの削減対策の一つとして、CO2 排出量ゼロ店舗などの導入を進めていますが、この取り組みに組合員の関心が高まる一方、カーボンオフセットという言葉が、一般消費者になじみの少ないものであるという問題も指摘されていました。

そこで今回、排出権取引によって途上国の温室効果ガス削減事業を支援し、店舗から排出されるCO2を相殺する仕組みについて、日本大学・経済学部・江上 哲（えがみ さとし）教授ゼミの学生が、対象事業である韓国の「ガンウォン風力発電事業」の現場を取材するなどして制作した映像（約4分）を店内モニターで繰り返し放映します。

また、「カーボンオフセット・カートカン」※を展示して、映像や商品を通してカーボンオフセットに対する理解を深めていただきます。

同時に、来店者へアンケート調査を実施して、一般の方々や組合員に分かりやすくお伝えるための参考とします。

※間伐材を活用した飲料向け紙パッケージ容器（円柱形）。凸版印刷株式会社がカーボンオフセットを活用したCO2 排出量ゼロ工場で製造した製品。2006年度第3回エコプロダクツ大賞エコプロダクツ部門農林水産大臣賞受賞。

日本大学の学生が制作した動画『カーボンオフセットってなに？』を当事業連合のHPに3月15日（月）より掲載しています。（<http://www.coopnet.jp/ch/>）

●**カーボンオフセットを活用した店舗や商品の紹介と認知度調査の実施概要**

- ・実施日：2010年3月20日（土）午後1時～

※調査の必要人数（100名を目安）に達したら終了します

- ・実施店舗の概要：

店 舗 名：「さいたまコープ コープ大宮中川店」

省エネ機器などの導入でCO2 排出量を抑制した上で、カーボンオフセットによって店舗から発生するCO2 排出量をゼロにした店舗。2009年6月オープン。

所 在 地：埼玉県さいたま見沼区中川1127-1

売 場 面 積：400坪

電 話：048-682-7300

営 業 時 間：午前10時～午後10時

休 業 日：年中無休

当事業連合は、株式会社NTTデータ経営研究所（本社：東京都渋谷区 社長：谷口 和道）が主催する「カーボンオフセット・プロダクツ・プロジェクト（COP）」に参加して、カーボンオフセットを活用したCO2 排出量ゼロ店舗などの施設を導入しています。

具体的には、省エネ対策を施した上で、カーボンオフセットによって店舗から発生するCO2の排出量をゼロにした「さいたまコープコープ草加八幡店」（所在地：埼玉県草加市）を、2008年6月に小売業で初めて開設しました。以後、加盟生協の東京、千葉、埼玉に合計6店舗と、CO2 排出量ゼロの冷凍物流センター「コープネット印西冷凍センター」（所在地：千葉県印西市）を開設しています。

●コープネット事業連合と加盟生協のカーボンオフセットを活用した施設

店舗・施設名	所在地	開設時期
さいたまコープ コープ草加八幡店	埼玉県草加市	2008年6月
ちばコープ コープ東寺山店	千葉県千葉市	2009年2月
さいたまコープ コープ大宮中川店	埼玉県さいたま市	2009年6月
コープネット 印西冷凍センター	千葉県印西市	2009年6月
ちばコープ コープ新松戸店	千葉県松戸市	2009年7月
コープとうきょう コープ東村山駅前店	東京都東村山市	2009年9月
コープとうきょう コープ貝取店	東京都多摩市	2009年9月